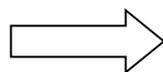
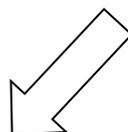


教材・教具名	高さのある枠付き色塗り教材	教科・領域等	国語科
情報提供者	高等部 2年 8組 氏名 黒田 順子		

教材・教具写真



＜作成方法＞
白抜き文字の
枠線にボンドを
塗り、乾かす。



色鉛筆などで枠の中を塗らせる。

1 教材・教具の説明

白抜き文字の枠線にボンドで高さをもたせることで、色塗りの際の「枠からはみ出し」に
感触で気づかせることができる。また、色鉛筆の先が枠に当たるまで動かすようにさせることで、
「端まで塗る」ことに意識が向きやすくなる。

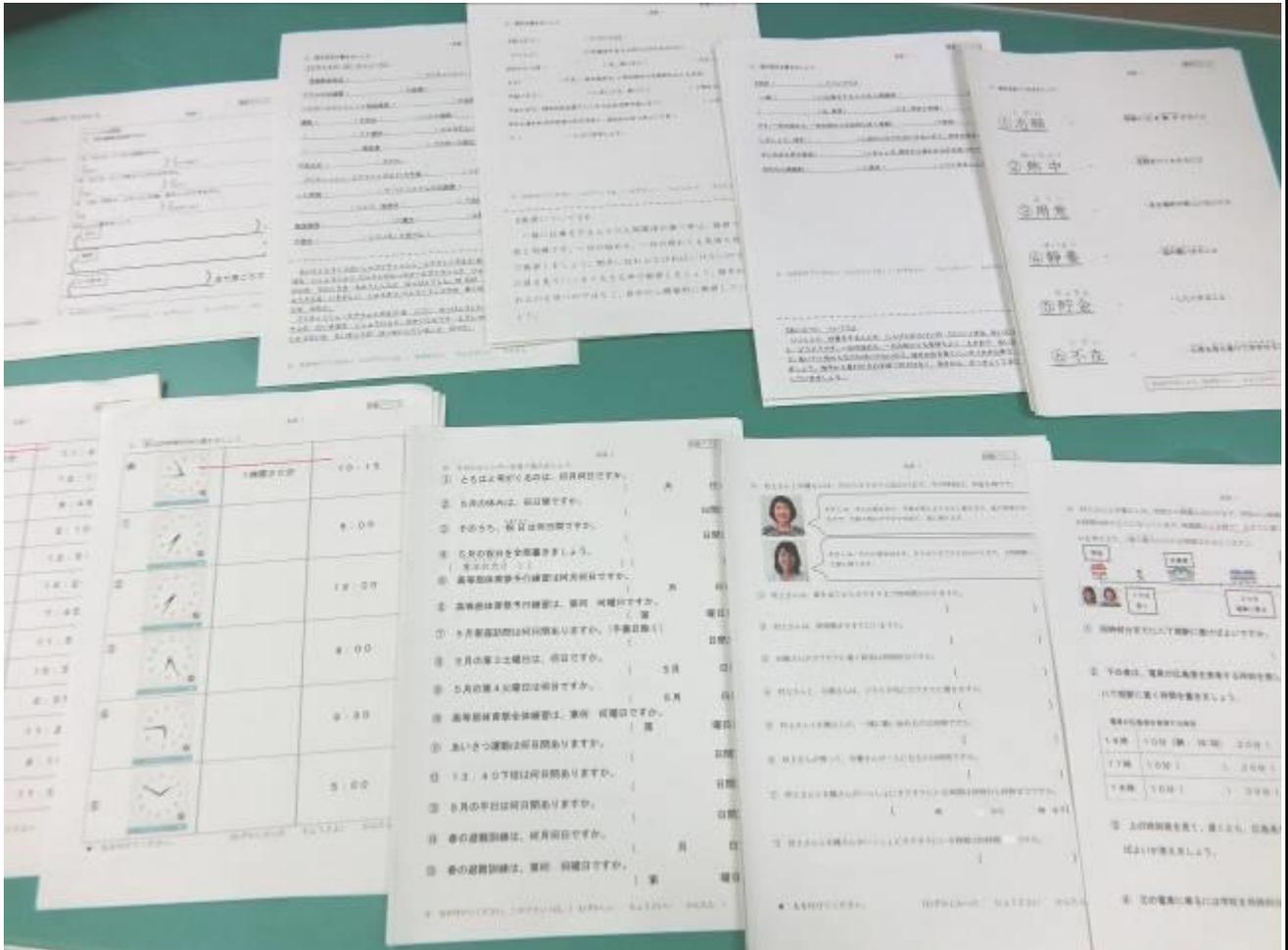
2 その他

ボンドを塗る作業を生徒に行わせることで、自立活動の教材としても利用することができる。

参考文献・Web

教材・教具名	朝学、宿題プリント	教科・領域等	国語科・数学科
情報提供者	高等部 3年 1組 氏名 田下 孝博, 村上 由紀		

教材・教具写真 (規格:A4)



1 教材・教具の説明

- できるだけ、国語、数学の授業の中で取り組んでいることを復習できる内容で作成している。
- 上記に加え、国語では漢字プリントに取り組んでいる。できないままで終わらないよう、答えを付けている。書きが定着しにくい生徒には、読みを中心に出题している。(スマホやタブレットなど、書きを補うツールは日常にあるため。)
- プリントの最後に(むずかしい ちょうどいい かんたん)と丸を付ける箇所を設け、難しい生徒には支援を増やしたプリントに変えたり、簡単な生徒の難易度を上げたりしている。
- できるだけ、一部を変えたら何度でも使えるような作りのプリントにしている。

2 その他

参考文献・Web

教材・教具名	買物学習セット	教科・領域等	数学科
情報提供者	高等部 3年 4組 氏名 齋藤 太		

教材・教具写真



1 教材・教具の説明

利用の仕方（生徒の動き）

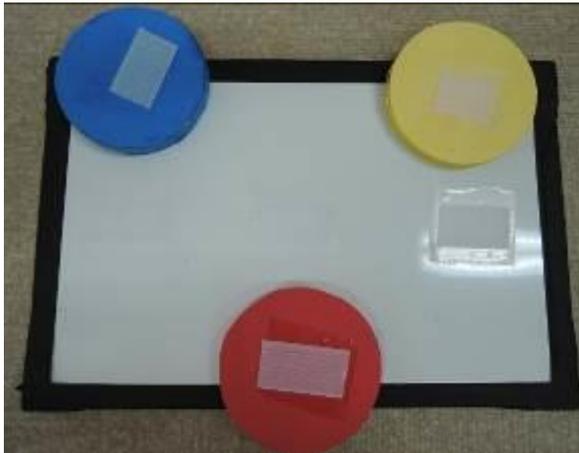
- ① 3000円を持って、長机に置いてある商品カードの中から、ホワイトボードに指定してある商品を選んで買物籠に入れる。
- ② レジ（教師が担当）で代金を支払い、お釣りとレシートを受け取る。
- ③ 自分の席に戻って、小遣い帳を記入する。

2 その他

お金は模造貨幣で、5円玉と1円玉は本物を使用している。

参考文献・Web

教材・教具名	色・形 仲間分け	教科・領域等	数学科
情報提供者	高等部 3年 9組 氏名 梶本 俊志, 生駒久美子, 前田優子		
教材・教具写真			
			
<p>1 教材・教具の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 三色で色・形の違う物を作成した。数学の授業で、色ごと、形ごとにグループ分けをする学習、「赤い 丸」と二つの概念の理解を促す学習、それに「赤い 丸 三こ」と数の学習を加えることができる。 ・ 教材は強化発泡スチロールで作っているために、滑りにくく厚みがあるため、重複学級の生徒でも扱いやすいようになっている。また、裏に磁石を貼り付けることで、ホワイトボードでも利用できる。 <p>2 その他</p>			
参考文献・Web			

教材・教具名	色の弁別 (型はめ)	教科・領域等	算数科
情報提供者	小学部 1年 6組 氏名 笹木 麻衣, 後 茉里佳		
<p>教材・教具写真</p> <p>《POINT》</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 50%;"> <p>☆ 型に厚みをつけた。 → 児童の握りやすい厚さにしたことで、型が持ちやすく、操作もしやすくなった。</p> <p>☆ 型と枠の高さを合わせた。 → 1つの枠に1枚しか入れることができないよう、高さを合わせたことで、同じ枠に何枚も入れてしまうことが少なくなった。また、間違えてしまったときには、枠に入らないので、自分で間違いに気づきやすくなった。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 50%;"> <p>《POINT》</p> <p>☆ 枠の取り外しができる。 → 枠の置く位置を変えることができる。 → 枠の色を増やすことができる。</p> </div> </div>			
<p>1 教材・教具の説明</p> <p>《児童の実態》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手指の操作に難しさがある重度重複障害児。 ・終わりや何をするのが分かりやすいと、活動に集中して取り組むことができる。 ・型はめやプットインが好き。 <p>《この教材を使用してみて…》</p> <p>初め、同じ枠に2枚入れてしまうことがあり、それでも児童は型にはまったことに満足している様子が見られたので、枠と型の高さを合わせたところ、間違いに気づきやすくなった。</p> <p>1色から2色へと色を増やしたり、置く位置を入れ替えたりなど、児童の理解に合わせて少しずつ変化をさせて取り組むことができた。</p> <p>型はめは、やり方や終わりが分かりやすいこと、もともと児童が好きだったことから、集中して取り組むことができた。「できた！」と達成感を感じているような表情で拍手する姿も見られた。</p>			
参考文献・Web			

教材・教具名	1～3を数えよう	教科・領域等	算数科
情報提供者	小学部 2年 2組 氏名 上田 裕子, 佐藤 友美		

教材・教具写真

① トレー



② 課題1



③ 課題2



④ 課題3



1 教材・教具の説明

1～3の数字が識別できるようになったため、次の段階として数量の理解に取り組んだ。

- ① トレー： 百円均一の木のブロックを使用している。裏に磁石を付けてバットに置くことで、手の操作が苦手な児童がブロックを落とすことが少なくなるようにしている。
- ② 課題1： 型はめをして数を数える学習に取り組んだ。ブロックがピッタリと入るように作成してある。ブロックを入れる場所が明確なので、数量に抵抗があった児童も、初見でやり方を理解して積極的に取り組むことができた。
- ③ 課題2： 課題1の発展としてブロックを数えて箱に入れる活動に取り組んだ。学習の初期は、課題1で数えたブロックをそのまま、同じ数字の中に入れる活動に取り組み、できるようになると、トレーから自分で数を数えて箱に入れる活動に取り組んだ。
- ④ 課題3： ホワイトボード貼ってある数が書かれた皿に、ブロックを置く活動に取り組んだ。学習の初期は、課題2でブロックを分けた箱を使って数を対応させてブロックを置き、できるようになると、トレーから自分で数えて出したり、数字の順番を入れ替えたりした。

教材・教具名	ストロー吹き矢	教科・領域等	自立活動
情報提供者	小学部 2年 3組 氏名 長島 由香, 蔭久 祥		

教材・教具写真



1 教材・教具の説明

本学級は、児童4名が在籍していて、そのうち2名が「え」「お」などの一音のみの発声はあるが、二音以上の言葉を発する場面はあまり見られない。さらに、教師が口形を示しながら発声を促すと、母音一音を発声することができるが、発声は不明瞭で、声を伸ばして発声することは難しい。そこで、口唇周りの筋肉を鍛えながら、長い息を吐く力を付け、二音以上の聞き取りやすい発声につなげてほしいという思いから、本教材を作成した。

この教材は、厚紙で作った的に向かってストローで息を吹くことで、目の前にある的を倒すという物である。授業で活用してみると、児童は興味をもって、活動する様子が見られた。また、ストローをかんでしまい、息を吹くことが難しい児童や、ストローを使って吹いた息が的まで届かない児童は、直接、的に向かって息を吹く活動を繰り返し、短いストローから少しずつ長さを延ばすことで、長い息が吹けるようになった。何度も活動を繰り返すことで、口唇を閉じて強く長い息を吐くコツをつかんでほしい。そのためにも、継続的に取り組んでいきたい。

2 その他

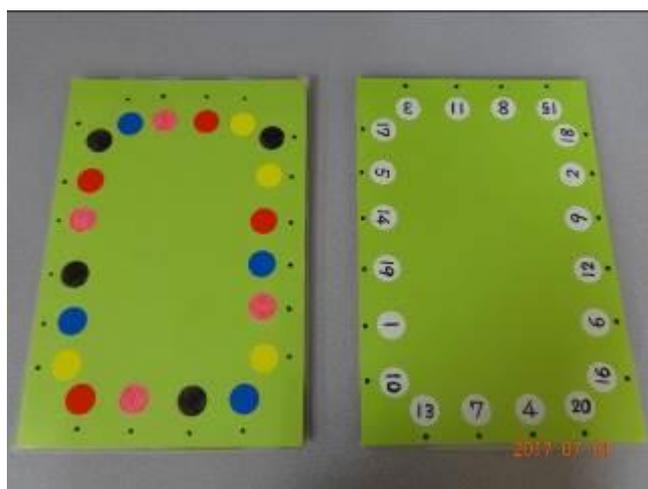
参考文献・Web

教材・教具名	ぼたんはめ教材	教科・領域等	自立活動
情報提供者	小学部 2年 4組 氏名 真田 綾珠		
教材・教具写真			
<p>1 教材・教具の説明</p> <p>朝の着替えで、ボタンの留め外しが難しい児童が、楽しくボタンの留め外しができるように作成した。児童の興味が湧きやすい電車にし、つなげたら長くなるということで楽しく取り組めるようにした。車両の部分はポケットになっていて、中にぬいぐるみを入れて、全部ボタンをはめてつなげたら遊ぶことができるようになっている。</p> <p>2 その他</p>			
参考文献・Web			



教材・教具名	色と数のマッチング学習	教科・領域等	数学科
情報提供者	中学部 2年 3組 氏名 中舛 真智恵		

教材・教具写真



1 教材・教具の説明

- シールと同色の洗濯ばさみをはさむことで、色のマッチング学習を行うことができる。
- 1～20までの数をアトランダムに配置したシートに1から順番に数を数えながら洗濯ばさみをはさんだり、教師が指定した数に洗濯ばさみをはさんだりして数の学習を行うことができる。
- ラミネートしたシートの裏面にダンボールを貼り付け、はさみやすくした。

2 その他

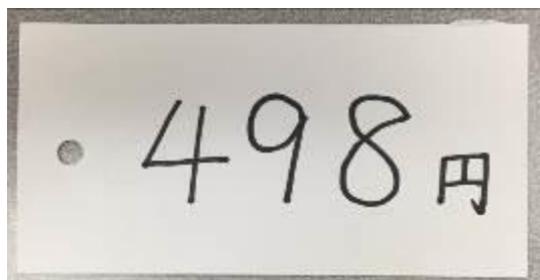
参考文献・Web

教材・教具名	金額カード	教科・領域等	数学科
情報提供者	中学部 2年 1組 氏名 大林 俊介		

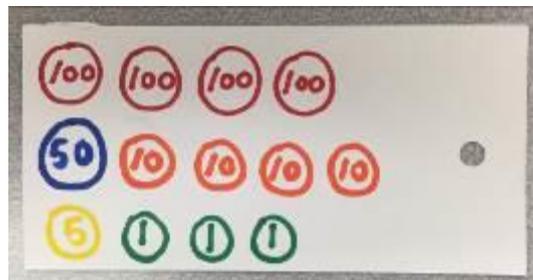
教材・教具写真



(表)



(裏)



1 教材・教具の説明

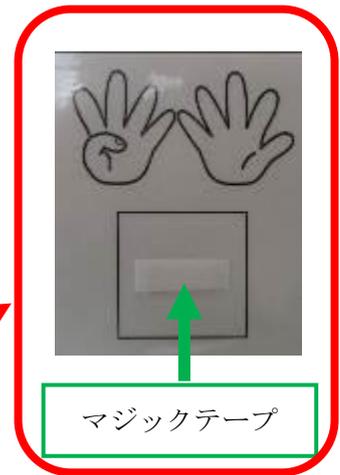
- ・ 表の金額を見て、硬貨の支払いを行い、その後、裏を見て確認するという流れで取り組ませる。裏に答えがあることで、支払いに戸惑った場合に、すぐに確認させることができる。
- ・ めくり式であるので、使い方に慣れてきたら一人で取り組ませることもできる。

2 その他

参考文献・Web

教材・教具名	指の本数と数のマッチングカード	教科・領域等	数学科
情報提供者	中学部 2年 1組 氏名 大林 俊介		

教材・教具写真 (規格:A4サイズ)



1 教材・教具の説明

指の本数(1~10)のイラストと数のマッチング教材で、指の本数での数(回数・個数)の理解を深めるもの。5を基準とした数の学習にも使える。

2 その他

カードがずれないように、また、取り外しがしやすいよう、カードには、マジックテープを貼っている。

参考文献・Web

教材・教具名	曜日学習カード	教科・領域等	数学科
情報提供者	中学部 2年 5組 氏名 藤井 あけみ		

教材・教具写真 (規格：縦 21cm×横 30cm)



1 教材・教具の説明

(1) 対象生徒：

- ① 曜日の理解があいまいである。
- ② 手指の操作性が低い。
- ③ 簡単な文字を読むことができる。

(2) 使用目的：

- ① 曜日の理解を高める。

(3) 使用方法：

- ① 一週間の時間割や放課後の過ごし方を教師と一緒に確認する。
- ② 好きな授業や放課後の過ごし方のカードにシールを貼る。
- ③ 好きな授業や放課後の過ごし方の曜日から穴埋めのクイズ形式で学習を進める。

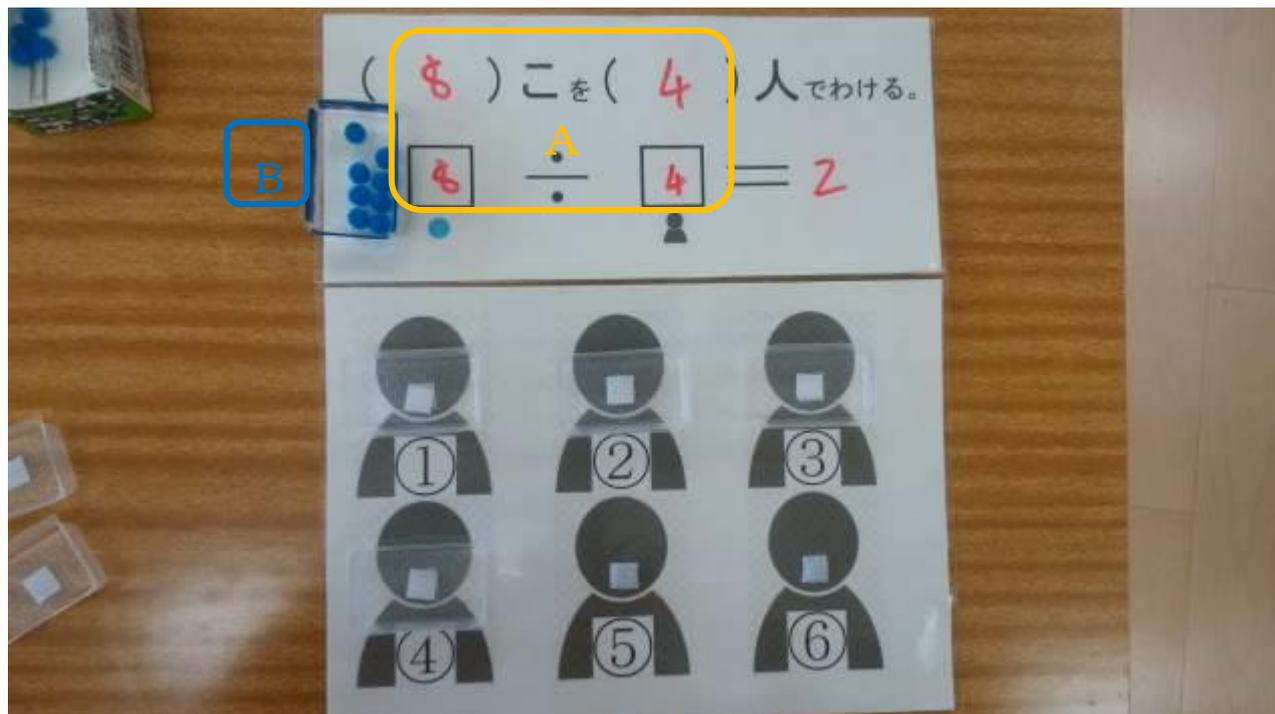
2 その他

- ① カードに厚みをもたせてつまみやすくしたことで、操作しやすくすることができた。
- ② つまんだり、位置を合わせたりする手指の細かい技能を高めながら学習することができた。
- ③ 曜日ごとに色を変えたことで分かりやすくすることができた。

参考文献・Web

教材・教具名	割り算導入シート	教科・領域等	数学科
情報提供者	中学部 3年 5組 氏名 三吉 智貴		

教材・教具写真



1 教材・教具の説明

生徒は、文章題の問題を読んだ後、Aを記入する。次に、割られる数だけ玉をBに、割る数だけ箱を下の人型のマジックテープに貼り付ける。最後に玉を一つずつ下の箱に入れ、一人分が何個になるかを考える。

単純な計算は得意だが、概念を理解しながらの計算が難しい生徒にとって、割り算のイメージが感覚的に分かるように作成した。

2 その他

参考文献・Web

教材・教具名	およその数を使った買物	教科・領域等	数学科
情報提供者	高等部 2年 3組 氏名 井脇 由美子		

・ワークシート（A4）実態に応じて中身を少し変えている。

～買物～
メニュー表のおよその数を使って考えてみよう。（500円のお釣りを）

オレンジジュース 240円	チョコレート 205円	クレープ 147円	グレープソーダ 224円	クリームソーダ 270円	ポパイ 240円
およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円

チョコレート 204円	プリン 222円	クレープ 150円	パフェ 220円	チーズケーキ 408円	チョコケーキ 425円
およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円

500円の手算で買える商品とお釣りの組み合わせをまとめてみよう。
 ..
 ..
 200円の手算で買える商品とお釣りの組み合わせをまとめてみよう。
 ..
 ..
 100円の手算で2つ買ってみよう。
 ..
 ..
 500円の手算で2つ買ってみよう。

～800円の手算で2つ買います。2つしおをしてくるひまをしよう。～

オレンジジュース 340円	チョコレート 370円	クレープ 260円	グレープソーダ 330円	クリームソーダ 470円	ポパイ 240円
およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円

チョコレート 480円	プリン 430円	クレープ 690円	パフェ 980円	チーズケーキ 580円	チョコケーキ 630円
およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円

～1000円の手算で2つ買います。2つしおをしてくるひまをしよう。～

オレンジジュース 340円	チョコレート 370円	クレープ 260円	グレープソーダ 330円	クリームソーダ 470円	ポパイ 240円
およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円

チョコレート 480円	プリン 430円	クレープ 690円	パフェ 980円	チーズケーキ 580円	チョコケーキ 630円
およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円	およそ 円

買物体験セット



予算内カードゲーム



800円をこえてはいけません！ゲーム

- ①カードを2枚めくります。
- ②およその数で合計金額を計算します。
- ③800円で買えるものだったらカードがもらえます。
800円で買えないときはカードを返します。
- ④お釣りがあつたらカードの合計金額の大きい人が勝ちです。

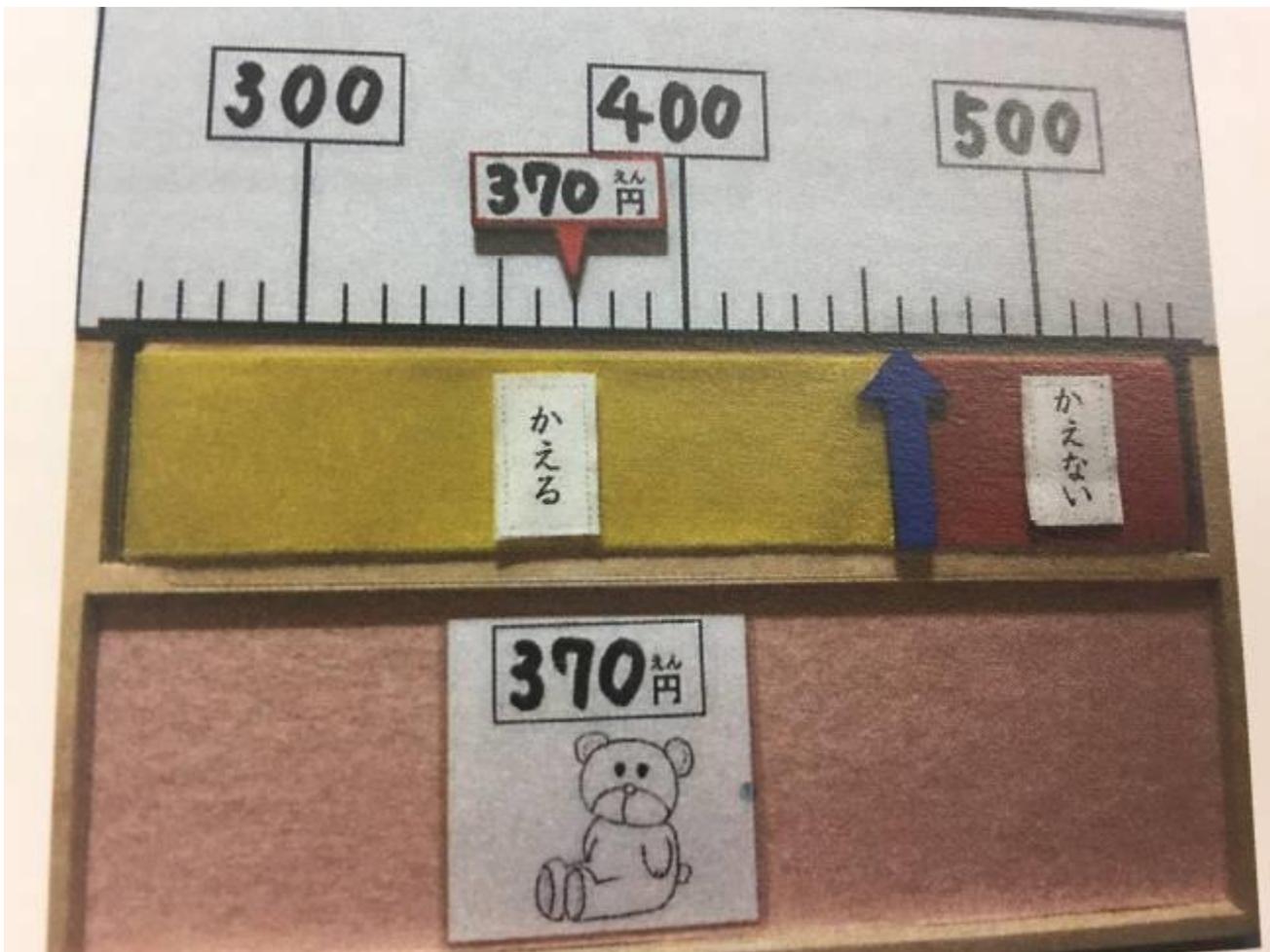
1回目	2回目	3回目	合計

1 教材・教具の説明

数学の授業における概数（切り上げ）を用いて予算内の買物をする学習である。ワークシートの学習を小グループで行い、買物体験やゲームをした。「500円で二つ買う」といった問いに対して概算で暗算を行い、商品を選ばせた。学級の中の実態も幅広いためワークシートの内容を変えたり、小グループで学習する時間を設定したりした。100円単位での切り上げ、50円単位の切り上げについて実態に合わせて行った。お金はセリア（百円均一）、商品はお菓子の箱などを用いた。カードを用いたゲーム形式での学習も行った。学校での学習後、実際に校外学習の買物で、概数を用いて予算内の買物をした。

参考文献・Web

教材・教具名	かえるかな	教科・領域等	数学科
情報提供者	高等部 2年 3組 氏名 井脇 由美子		



1 教材・教具の説明

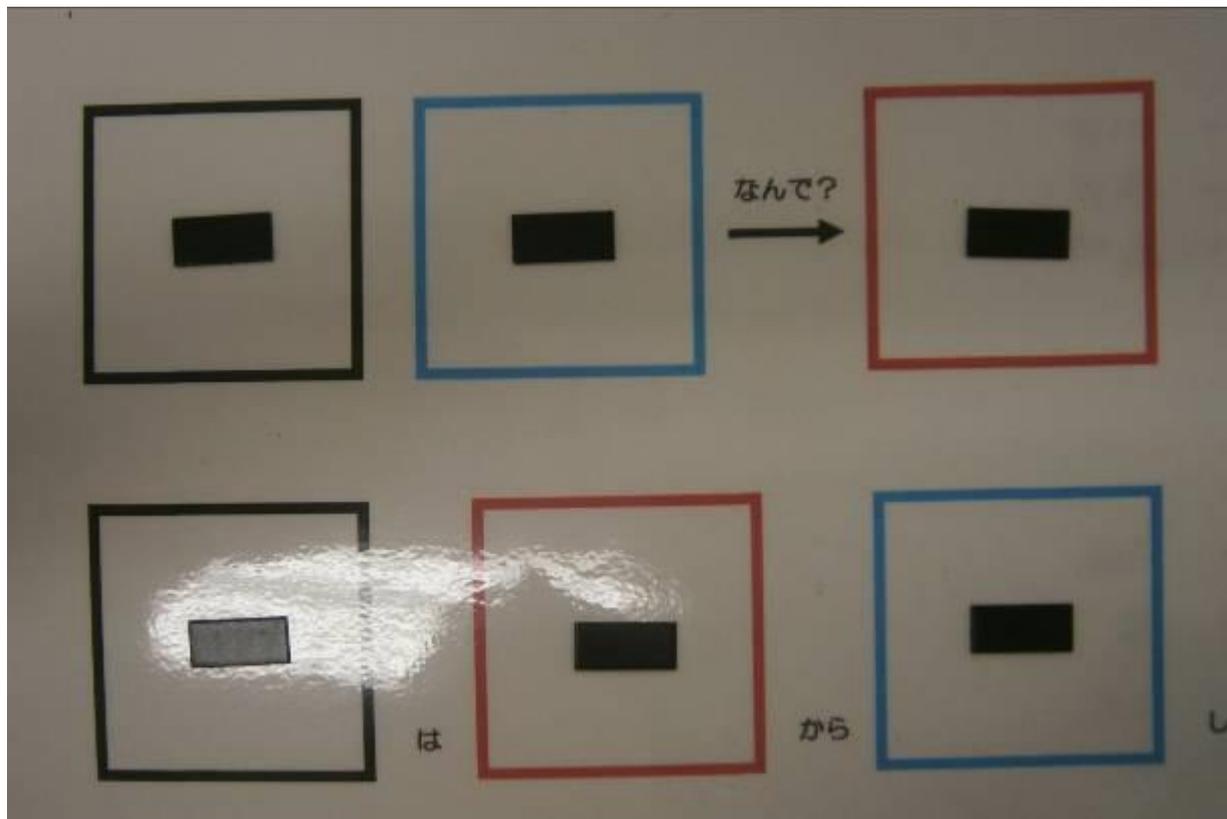
サイフの中のお金を見て、商品が買えるか買えないかを操作しながら視覚的に学習していく。

参考文献・Web

NPO 法人やまぐち発達臨床支援センター 虹とおひさまで
購入した教材。

教材・教具名	疑問詞「何故」の学習	教科・領域等	国語科
情報提供者	高等部 2年 6組 氏名 山崎 綾音		

教材・教具写真 (規格：縦17cm×横25cm×高さ・cm)



1 教材・教具の説明

疑問詞の中でも、「何」「何故」が理解できない、感覚がつかめない生徒を対象に使用した。

因果関係を可視化するとともに、対応する部分を赤・青の2色に色付けすることで、「何故」を問われたら「何を答えれば良いのか」理解しやすくなっている。

2 その他

参考文献・Web